

東京地方裁判所検事正殿

東京瓦斯電氣
工業株式會社 大森工場一部職工動搖一案
卷之二

標記工場ニ於テハ從來ノ聯合請負制ナリシヲ容
年十一月單獨請負制ニ改正シ一般職工ノ上三技
工長一技工長助手一名ノ職工ヲ置キ之等ハ常
備トシテ賦增金ヲ支給實施中、延旧臘中
工場兵器部（職工百七八十八名）、旋盤工四名、製
作所、加工不成績ニシテ會社ハ處千圓、損害
ヲ被ケルニテ以テ懲罰ノ意味ニテ技工長及助手
及ビ前記四名、職工ニ付シ減給ヲ行ヒタリ、曩之
單獨請負制ニ改正以來時給貨ノ高給者中怠

情ナル者等ハ從來ニ比シ收入減ク來シ不滿ヲ抱
ケルアリテ何等カノ機會ニ於テ辭命請負制、
復旧ヲ求ムベシ期待セル折極ナリシヲ以テ之ヲ好
機トシ一昨日來工場内ニ於テ寄々協議中、昨
六日午前十時三至、技工長助手角田喜伊藏
外十四名ハ聯合請負制ニ復シ尙未作業而
散、工場命令常備ニ八割、増給セラレ度旨工場
長代理星子而モニニ對ニ要求シタク、工場長代理
ハ會社ハ多年考究、結果改正シタルモノ十六
今更旧制度ニ復シ能ハズト拒絕シタル之事ナク定時
工場内ニ帰り、忘葉氣分ニ脅ケタル之事ナク定時
退場セルか更ニ本日午後一時ヨリ會社横濱支
配人外二名ト職工側角田喜伊藏外八名會見